

(保護者の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	■はい	■どちらともいえない	■いいえ	■わからない	■無回答	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%				・簡単な運動ができるスペースがあり、とても良い。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					・他事業所と異なり、専門的な説明や質問に対する回答してくれる。 ・説明がとても分かりやすく、専門的意見も聞けてよい。 ・必要時に1対1で見てくれる。 ・一時期、職員の方の入れ替わりが続き、こどもが疑問に思っていた。 ・職員が多く、個別に声かけや指導を行ってくれるので安心できる。
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された空間①になっているか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	5%	5%			・建物の元の設備であるドアがこどもには重すぎる。 ・靴脱ぎ場が曖昧でこどもによっては分かりづらい。 ・視覚的情報で分かりやすい。 ・分かりやすい構造化された空間だと思う。
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか	100%	0%				・常に清潔な状態を保っているため、安心して通所できる。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	95%	5%				・保護者の希望や要望をしっかりと個別授業に取り入れてくれる。
	6	児童発達支援計画②には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	89%			11%		・計画は個別に丁寧に立てて頂いている。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95%	5%				・個別療育があり、個々人の困りごとにより特化した療育を行ってくれる。
	8	活動プログラム③が固定化しないよう工夫されているか	100%					・色々な活動を準備してくれている。 ・毎回様々なプログラムがあり楽しく、工夫には驚かされる。 ・こどもが飽きないように、工作・運動・遊びを色々取り入れてくれている。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会があるか	56%	16%	12%	16%	0%	・園長、担任の先生方と話をしてもらいとても良かった。 ・交流はないが、職員の方が園へ向かい下さり、沢山報告してくれて助かった。 ・時間調整等が難しいが、園へのアドバイスや助言をして頂く機会がもっと増えるといいと思う。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					・変更の度にきちんと説明をもらっている。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	95%	5%				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング④等)が行われているか	78%	11%	11%			・月1回の個別面談でアドバイス頂けるが、それ以上に回数や時間を増やしてほしい。 ・通所開始時の勉強会は大変ありがたかった。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	95%	5%				・月1回の個別相談の時間を設けてくれている。 ・毎回の活動やこどもの様子はよく分かるが、保護者から伝える機会は毎回はない。 ・毎月1回、個別面談があり、事前に困りごとを書いておくので、それに沿って問題解決してくれる。 ・保護者への助言があるので、困った時は相談にのってもらえてよかった。
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	45%	22%	0%	33%	0%	・月1回の個別相談で話を聞いてもらえることが良い。 ・毎月の面談のおかげで、乗り切ることができた。 ・相談にも丁寧に答えて頂き、アドバイスも分かりや

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	45%	22%	0%	33%	0%	・待合室で保護者同士のコミュニケーションが取りやすいようになっていたり、保護者講座があり、他のクラスの保護者とも関わりが持てるようになっている。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	95%				5%	・月1回の個別相談以外の時間にも答えてもらえる。 ・気になることがあるとメール連絡すると、メールでの回答や面談で返事をしてくれるので助かっている。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				0%	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	62%		0%	38%	0%	・とても分かりやすく、利用前にホームページを見て、良さそうな所だと思えた。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100%				0%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	28%	17%	0%	50%	5%	・訓練の時に説明があったが、他の保護者に周知されているかはわからない。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39%	5%		56%	0%	・不定期に実施されているようだが、都合が合わず参加できなかった。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	95%				5%	・毎回本当に楽しんで通所している。 ・とても楽しみにしている。 ・楽しく通えている。
	23	事業所の支援に満足しているか	95%				0%	・とても満足。 ・大満足です。 ・ここに来て本当に良かったと思っている。

【チェック項目の欄に関する注釈】

(1)「本人にわかりやすい構造化された空間」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(2)「児童発達支援計画」とは

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(3)「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(4)「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。